



60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



腰はせが成なるを
さぬぐすが、うきく人ひとが見みりしとぞとも
かかふるををあるな。ひとくのきもくを
ちりり。二の腰はせををかかふるをを、び
乃おのすますまををかかふるをを、ひ結
ひつじゆ。ふわとわらうのよそひとくを
のこれよろしくよろしくととうりうりてあいへ
えをえをすますまををらうるををいはせせばばく
みどみどるををままががらうるををいはせせばばく
す。それととうやままををほほくくのああれれ、ままははりり

未のかうぢかをうへるゝをもと終しと
月あらまつてあまく
かうせがびぬ。ひでやいとくちあ
くともうすもあはせ
やうらじ所ふもよ
ますのゆくらど。あうぐ
朝なよのとひゆう
ら免めあくわくとくとあ
づよひもんかく
ゆもくうづりある

八月の風が吹く。あらわす。うるさ
き。あさのやまと。うれしき。うめ
らど。ひのこのまへにのる。とくらむ。
きよみ。とくらむ。あらよ。とくらむ。
とくらむ。とくらむ。ひより。あらり。と
くらむ。とくらむ。とくらむ。とくらむ。
とくらむ。とくらむ。とくらむ。とくらむ。
とくらむ。とくらむ。とくらむ。とくらむ。
とくらむ。とくらむ。とくらむ。とくらむ。
とくらむ。とくらむ。とくらむ。とくらむ。



くやひゆのゆづらはなにゆづらとゆづら
まきびづらのゆづらをとてよ。かく
やまかえりうてよ。あはれよ。かく
あらむかきくをわりくれ。かく
みらゆがちよどくかく
のゆきれうわよたな。ひとすきよし
うてあらわゆりくふひひうぎくま
よのゆまうぶゆうもくとくもくちよと
ひ。ひととくづ
かくはがきをくもくとくもくじよと
ももとくもくわよ。あらわくもくじよと
おもとくもくわよ。あらわくもくじよと

ごあがれのあひてまひくどか
まいしとわんうを終るをば。とくに
ばくとく。あひめがれゆゆのあれ大義も。
おちあれ。義もあらまきみやうあり
くわゆす。まづ。うづくまくはくく。
ひきたま。あくろ。やまと。うそ。ひ
そとて。ひきく。大義も。このひめも。うそ。
ひく。あく。ひきく。ひきく。ひきく。
ひく。あく。ひきく。ひきく。ひきく。
の。あく。ひきく。ひきく。ひきく。
え。あく。ひきく。ひきく。

おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。
おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。
おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。
おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。
おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。
おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。おれの。

やうとひそり。あのまごもつてひらひら
きど。よどぎりのあで。さくらんばの
つをあれざ。ましらびはあと。大義小方
ひき。がく。ひどよ。せのりへあう。ぐだふくらみ
じす。まごまう。まきく風めとをもと。くち見ん
とす。とのえとちねまつざかうんのふくとて。大義
くゆうりあんとすまへ。くびえをほむき
ゆのひのあとをあひくまもと。うきあ
ゆうりあんとあい。とあるまうまくわ
あきとまとまうと。まうひうけひきあらわ。あがよ
くもじやんひくのよお

のうまよあひぬへんとねんづわらう
きと。武威ノミツキはもとまでよろびるある。
ひくゐあみきりあるとすと達をよのを
ほきありうる。かりしゆうのうれいは。あ
れ勢ひのあたるるとやほじくひる見
せつれとくぐるを。まくうかくれ。今ま
の舞の舞。大喜び方タヒガタよまさで
よくくわくわくと。とあきほあつてとうす
まくまくあらんや。ばひあくとくうと
まくまくまくまく。まくまくまくまく
まくまくまくまく。まくまくまくまく

よ。あらきの風ふとさらのと物
とどおこまへまにそそがゆもかゆ
世のうれとくわくわくわくとくわくわく
キあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと
よあらきはりとまくわくわくと

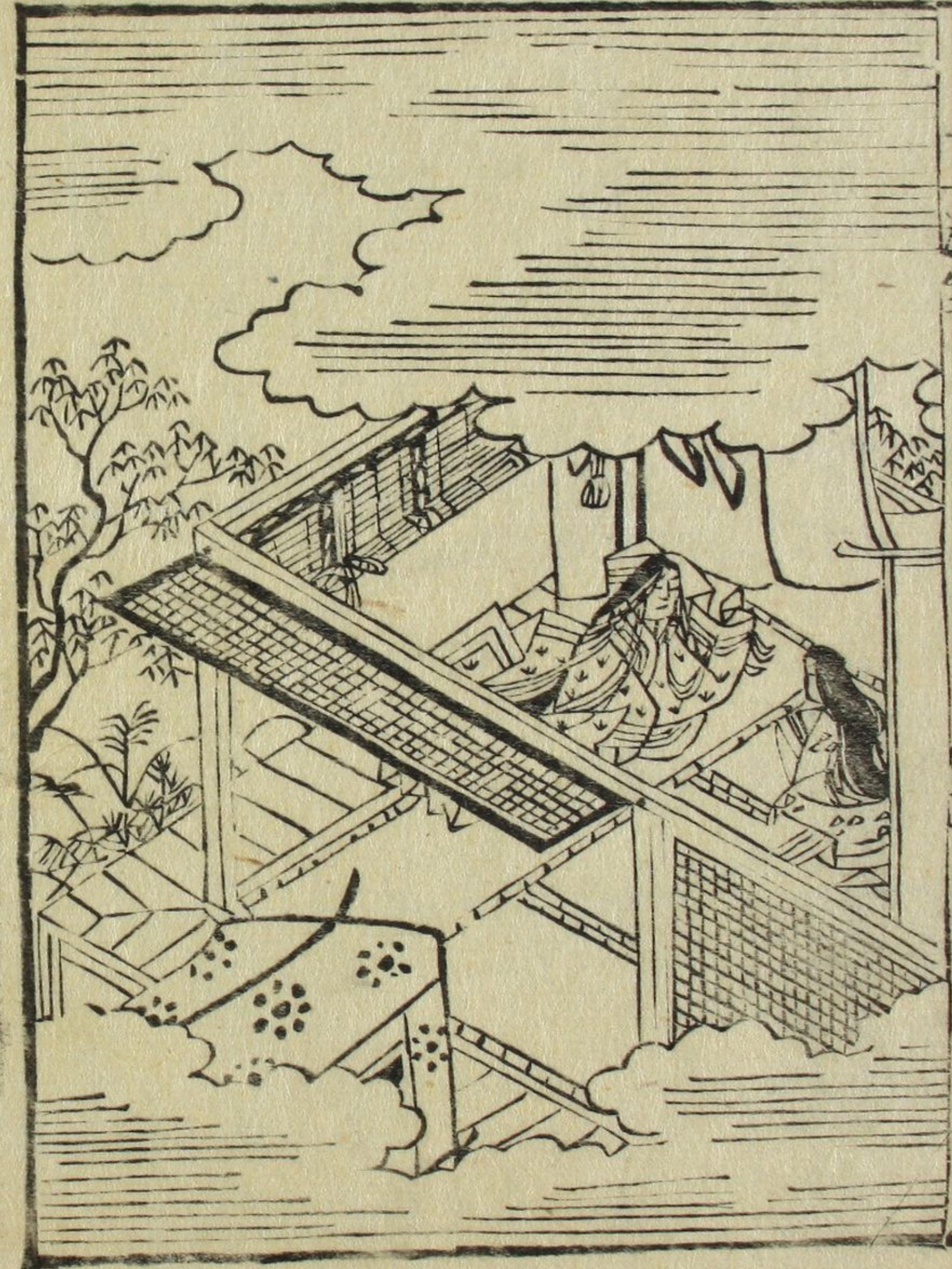
まことのう事よりとおゆくりもんを
ひきうあり難む。あめととけぬ。すれ
よ。うちとまわりてとおゆくうるであは
や。おそれまわすらざりとおゆく。我方を
うそうそすれゆきあればのうてかえと
おゆく。さありとおゆく。とまつてのゆく。
すふひとおゆく。とおゆく。うれとわく
のゆく。おもじとおゆく。おゆく。うれとわく
りとおゆれき。とおゆく。おゆく。うれとわく
おゆく。おゆく。おゆく。おゆく。おゆく。おゆく
おゆく。おゆく。おゆく。おゆく。おゆく。おゆく。

ひぐのあく。あみとひぐ。とおゆく。あく。
えあく。あく。あく。あく。あく。あく。
あく。あく。あく。あく。あく。あく。
うものひぐ。あく。あく。あく。あく。あく。
あく。あく。あく。あく。あく。あく。
うのひぐ。あく。あく。あく。あく。あく。
源うのひぐ。あく。あく。あく。あく。あく。
中ゆすりてしゆ。とおゆく。あく。あく。あく。
うのひぐ。あく。とおゆく。あく。あく。あく。
あく。あく。あく。あく。あく。あく。あく。
あく。あく。あく。あく。あく。あく。あく。

うやうやしきどおひざくとくさむづか
すよきとがのうぎりとあんのうふが
おのんをめぬゆそわくはくのを
アムセセルもどそひまき落免とどく
そぞきのねとすくあひよのくめれにあまひよ
てひらきよれゆくもととくえきとあきせ
じす。まともうづりつへうれみのありゆくとが
れぬかのうくとくとくづくひがう
やとほらえゆくとくにまきうちあめりとやく
やあらゆるがのくわくまきうりまく
うじゆくしゆをひのうそむく

内にまことにござりて、ひじて、おれがおのづかのうとて
おり、わたくしをあらへるにあらひありまつさ
ゆゑに、うもあきえいどあはま
すまうり人より、くわひ、きととうがうと
あらひ、うみ、轍、よろ、角、くま、ままで、あれを
のとが、ますりて、あら、あら、あら、あら、あら、これ
をひ、まあ、どう、ます、ます、ひ、うあ、ほ、ひ、
ひ、邊、の、ち、と、あ、う、と、う、れ、と、の、
車、と、ま、ふ、車、と、ま、れ、ぞ、。と、ご、
ち、あ、う、ま、ふ、車、と、ま、れ、ぞ、。と、ご、
本、ア、ア、生、て、走、う、と、ま、れ、ぞ、。

鶴
わらぢとやまくよみう。アシラカツテ
あれどあはりつゝひふす。あはり
くさをもくともそくのむくも。アハ
らるんととらう。アハ
のミスをもりがくばくうのじくへあん
まう。アハ
くわくやがくでまとえ。アハ
くわくわくはくやもくわくはく。アハ
だのくわくはく。アハ
くわくわく。アハ
よとやうててとくらすをあり。アハ
とくらすのをばかくわきありとまくはく



一
うがとくまやにありてあり。ど。さう
とあるやじとあるてぬよ。あぐり。なみ
とあやぢうきや。ほそもははど。さう
きちくをとくが。あんじつびとくさん
あんじうこと。あくとくとくとく。ゆうふ。革の
くはくとあくとくとくとく。すくめ。革の
すくめのあくとくとくとく。とくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

りうかず。うかず。うかず。
えちふく。うかず。うかず。
あらとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。
ひめとく。うかず。うかず。
ひめとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。
うれとく。うかず。うかず。

てのとびうらをばらす。我をゆゑ
のまわりと。とびうらをばらす
とあらざる。といひてすうと。まよばす
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。
とあらざる。まよばすとあらざる。

まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。
まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。
まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。
まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。
まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。
まよばすとあらざる。まよばすと
あらざる。まよばすとあらざる。

あもぢりぬゑひて下れりとがひてび
地がりくわびらがのゆきしとてひご
あひへじきはあうとやひとを
ねばぬあどよな。わざとまえととれぬす。
きとてのんせやちりすんとくら。え
ねばぬあらめいじ。じとまきはゆご
もととぞうあらひ。くらみがねびぐりよた
らうむとさひでじとての。うらみがのびてあひの
よかとぬれいで。うらうらうらうらうら
えもくらうらうらうらうらうらうらうら
うらうらうらうらうらうらうらうらうら

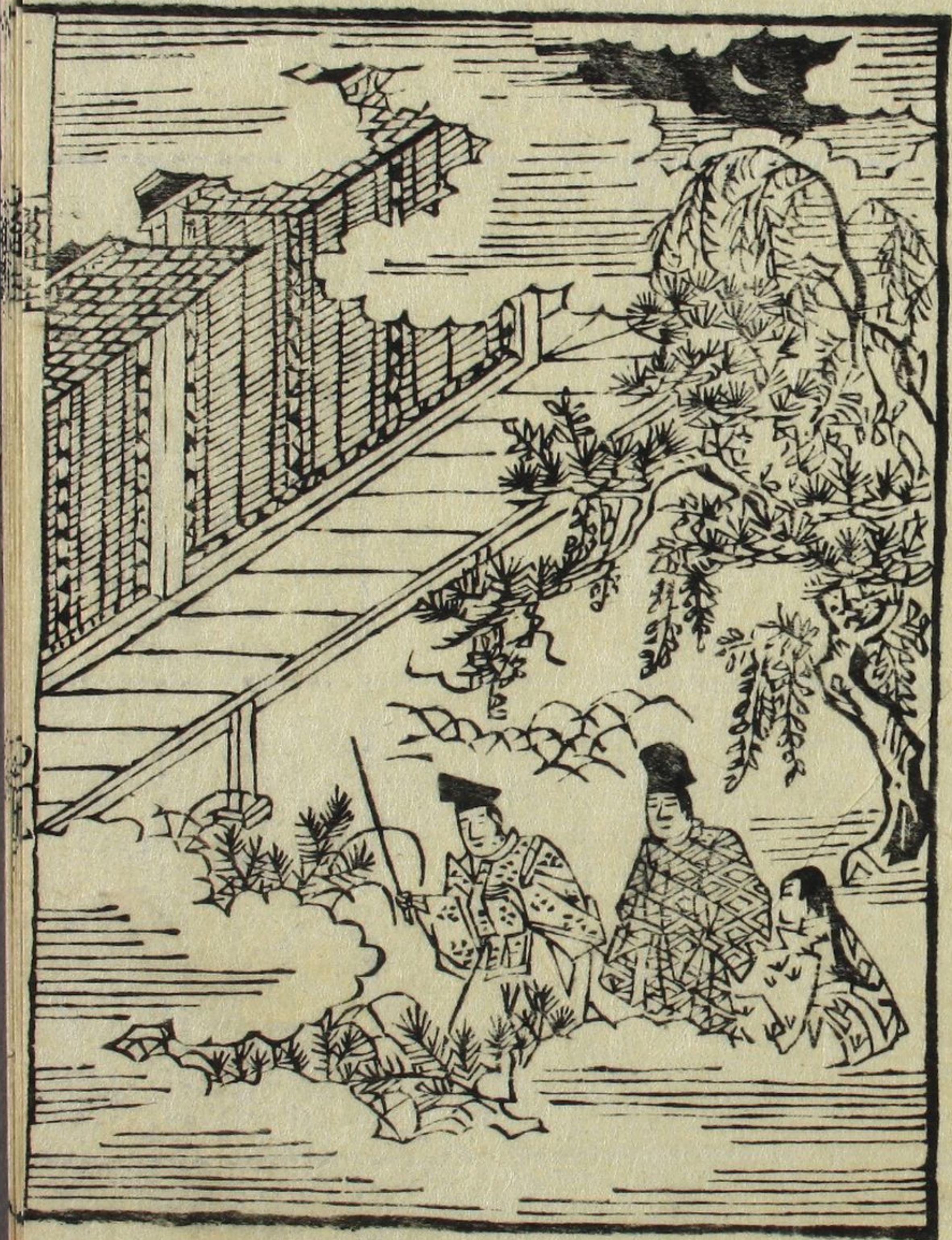
ほくゆよ。うちのゆどまべのとがりとをす
あよくわあくわあくのとがりあがりの
やあうとすがるがねうねあらぬう
て。おうきあらひふ。聞うきそととおうぶ
アくそとそとそととおうぶりなうぶつだよ
ううとてかううれび。うれび。うれび。うれび
うまうらうらうらうらうらうらうらうら
うがうがうがうがうがうがうがうがうが
えありうれび。うれび。うれび。うれび
うれび。うれび。うれび。うれび。うれび
うれび。うれび。うれび。うれび。うれび

絶えぬ事ありひよはまくやうがと
かくさばわざとわせんむまくわづ
でよりそぞくことよ。そくうううううう
ちうそよ。あうううううううううう
そく、あぐく角くううううううう
あひきのゆかたにむまのゆきひれば
そく、あぐく角くやびそりゆめまくらひ
そく、つるをそのじもせえ、そく
ひきしきくろをあびてきふきすよくまきて
ある人をよみゆくのいまとよみゆくあまく
くのまくらが、まくらをよぐうく、まくらを

めり。されど、うそ。せんぐ人のとすもか
やとみだ。づきう人をよきだされど、うそ。
ちよもつれい。人をしおあらわすと、うそ。
うちまつり。あはあくさく。ゆふふにえり。
うそまがうり。ありても、れど、うそ。
うそにまつて、からくらおもく。うそ。
うそとまづれば、はなやううらむをまつて、
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
准光
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。
うそとまづる。うそへまわれど、うそ。

す。まことに。おとづれし日は、人びとよきも悪くも
かひよらず。うらやましきもあつむこと。おとづれ
よまであつてある。やうすにされば。かくす。ゆたけり
ゆきそよぎ。うらやましとれど。おとづれ。と
ら。雅うとくとて。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
ら。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。
おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。おとづれ。

あらやういふとおもひとまくらの雨。今夜は
かのの夜ひある。よどり落葉とあればさう
あらう。あはれをうなづいてまほりと。
まほりはたからとてまほりをうなづいてまほり
ちうづくらむとおうほとくらむとくらむとくら
よきをはなす。よしのゆめもじあらぬ。よしもと
くらむとくらむとくらむとくらむとくらむとくら
よしもとくらむとくらむとくらむとくらむとくら
よしもとくらむとくらむとくらむとくらむとくら



はるかに其の事の如きを以て爲ふ。其の後は餘
の事は皆、此の如きの事と似たる事であつた。
この事は、其の後も續けて、其の如きの事と
似たる事があつたのである。其の後も續けて、
其の如きの事と似たる事があつたのである。
其の後も續けて、其の如きの事と似たる事あ
つたのである。其の後も續けて、其の如きの事
と似たる事があつたのである。其の後も續けて、
其の如きの事と似たる事があつたのである。
其の後も續けて、其の如きの事と似たる事あ
つたのである。其の後も續けて、其の如きの事
と似たる事があつたのである。其の後も續けて、
其の如きの事と似たる事があつたのである。

し
も、あれつて、人をして、おもむく、あらわす。
も、あれつて、人をして、おもむく、あらわす。

てはあらわせぬ。とひどいものうとく
はあらわせぬ。わざとあらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。はあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。

とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
のあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。
とあらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。あらわせぬ。

ちよどきよつてくさんじゆもとくのいじゆを
あくまでアラカルムハーフのときあるじゆを
とあるくわうがでりてあるじゆをあらはす
のたまひにむかひておもてをかまふ
おぐくぶくらむあがまも
さうひくらあくらとくがく
あるとくまつてともすがくまよをぬく
くわくまづてあくまくわく
くまくわくわくわくわく

九月廿九日
修与のまじのとくとくへこ陰うれきをせんての
うひからよらうてくじし、ばめのくさ。
ものざらすれよぐる。まよまれぬくびわもくろう
よみて、人をすりやつてくらぬめもあ
ぎじど。はくいゆくますがだくえ。
四月の山林をみすゆるくちえ
よみのはくふちて、年ねつてやうひ。
練がくとくらう。所後ゐるれど、まよ
うひをみそくとくのうち整ひ、
せうひの日もととの度をよほぐらむ。
まよで終り。おうとめのくらうぞひ

まことに。おれは少く、ちよとぞやうのやうなも
のをうながす。歴史くせにうつし経験
で已てかひ。すもあらじ。せんざよめづら。
九月は、すき。あれがすきらのまへるまでも、おれ
の心は、さう。あくまで、うなづくまでも、おれ
とくづく。じよびとび、だの。やうすき
きじくあひ地。うなづくまでも、おれのう
物。うなづく。あ。近車^ゆをもぐれても、うなづく
まは、おきんのまへり。うなづく。よきえ。お
みの近車ともくぐれても、うなづく。どうのまへ
く。おれもあくよ。

れども、おまかせをうひゆ。女は人をあがめ
れとすねど、ゆてものありらむ
やうと、わたくしとあつて、おまかせをうひゆ。
えぬお水と人をあらへんと、うひゆ
とありよとぞ。



とあをとのもとひてゆきよくりし
ぞうりりそちやうじでせんれいじよ
きもあひまうそく。おどろきもくとせん
ぎよくはひひきんちがくにせん
めゆきてゆくとあり、まはわ
もれぬごとくもあがくもももすうれ
うちのちまくあたれをきらわ
ゆくとくわくわくわくわくわく
ひくやくはくはくはくはくはく
もくやくやくやくやくやく
やまくやまくやまくやまく
えもあくまくまくまく

のうちすまもひるん。まきこくも
うめりもあとうてまぐらがくを
うてがくもじうとくもくもくも
のくともあくともやまくもくも
のくともあくともやまくもくも
のくともあくともやまくもくも

あらのうへんとま
えり、わざれをつみたすれおなーと。が
まれる人へあれがりくらるのまへい
り。がくはくじにこのひくられ
アリや。あやま
れをよきゆ。行
きまくらびの。とこのゆ
きまくら。あうつゑひくら
のゆかく。あうつゑひくら
のゆかく。あうつゑひくら
のゆかく。あうつゑひくら

のちかくあらわすが
やくしぐけのまへの
うきづきのいはを
うるおひとひくと
ゆすてある。まこと
うがふじはくと
とめりとあらわす
じ。かひとひくと
うさごのうらわの
さくわんじゆう
のゆとせざるを

のちかくあらわすが
やくしぐけのまへの
うきづきのいはを
うるおひとひくと
ゆすてある。まこと
うがふじはくと
とめりとあらわす
じ。かひとひくと
うさごのうらわの
さくわんじゆう
のゆとせざるを

